



子鳩だより

子鳩保育園のHP

<https://kobato-kokubu.jp>

鍛錬（夏の遊び）

暑中お見舞い申し上げます

園庭ではセミが鳴き始め、本格的な夏の到来です。

子どもたちは真夏の暑さに負けることなく、セミ取りや水遊び等夏ではの遊びを元気いっぱい楽しんでます。沢山遊んで汗をかいた後は、シャワーや沐浴でさっぱりと気持ち良く過ごしています。まだまだ厳しい暑さが続きますが、水分補給や休息をしっかり取り、毎日の生活リズムを正し、熱中症などに十分気をつけながら、楽しい夏の思い出を作しましょう。

保育の話エッセイ

前向きな学びを促す

子どもが助けを求め、話をする為に近づいた時はチャンスです。子どもの学び力、やる気を育てます。その時は少しの時間、ちょっと手を止めて、子どもと向き合い、話を聞いたり、励ましたりと子供に注目することで、子どもの好ましい行動は繰り返されます。

～前向き子育てふくおか より～

クラスだより

《0歳児》ねらい

・遊びや生活の中で保育者や友だちと一緒に楽しく過ごす

連日猛暑が続いています。月齢が高い子は、保育者と一緒に水遊びを楽しんでいます。月齢の低い子は、汗をシャワーで流して気持ちよく過ごせるようにしています。少しずつ水にも慣れてきて、笑顔が増えてきました。しっかりと水分補給や休息を取りながら過ごしていこうと思います。体調の変化がある時や皮膚症状がある時は、登園時にお知らせ下さい。

《1歳児》ねらい

・保育者や友だちと一緒に夏の遊びを楽しむ

暑さに負けず子どもたちは、元気一杯園庭を走り回っています。園庭には木陰があり、爽やかな風が吹いてくると、両手を広げて風を感じている姿が可愛いです。水遊びでは、自分で水をバシャバシャさせて大喜びなのに、友だちからの水しぶきには「あ〜！」と、厳しい顔の子もいて様々です。たくさん遊んでしっかり休息を取りながら体調の変化に気を付けて元気に過ごしていきたいと思っています。

《2歳児》ねらい

・夏ならではの遊びを、友だちや保育者と楽しむ

先月より水遊びが始まりました。ペットボトルや牛乳パックのおもちゃで水をすくったりこぼしたりして、水の冷たさや気持ち良さを感じています。おもちゃの金魚をプールに浮かべると、手首を器用に使いながら金魚すくいも楽しんでいます。

また、少しずつ友だちと同じ遊びを楽しめるようになってきました。友だちとのかかわりが増えてくると、自分の思い通りにいかない事や葛藤も出てきますが、保育者が言葉を添えたり見守ったりしながら過ごしていきたいと思っています。



8月の行事予定

- 7（木）誕生会
- 11（月）山の日
- 12（火）体位測定
- 15（金）まごころ弁当日
- 19（火）避難訓練



給食室より

冷たいもののとりすぎに注意

冷たい食べものを食べすぎると、胃腸の調子が悪くなります。暑い日でも、冷たいものばかりにかたよらず、温かい食べものもとるようにしましょう。

また、飲み物にも要注意！水やお茶はこまめに飲んでほしいのですが、ジュースや清涼飲料水を飲み過ぎると糖分のとりすぎになるので、気をつけましょう。

《3歳児》

ねらい

・夏ならではの遊びを楽しみ、簡単な身の回りの事を自分でする



子どもたちは毎日水遊びやシャワーを楽しみにしています。水遊びは先ずは準備から始まります。衣服を脱いで畳み、タオルを首にかけ、整列して屋上へ行くのを待つという一連の行動が、スムーズに出来る様になりました。足からシャワーを浴びて、頭・顔・と順に水をかけても平気になりました。自分で選んだ容器やコップに水を入れて、パラソル付のテーブルに並べて遊ぶのが大好きです。「一緒にしよう」「貸して」等、言葉で伝え合い、友だちと関わって仲良く遊ぶ姿がみられます。水遊びは、様々な場面で子どもの成長を促す良い機会です。子どもたちが安全に水と触れ合えるよう見守りたいと思います。

《4歳児》

ねらい

・夏ならではの遊びを思いっきり楽しみ、水の感触や開放感を味わう

先月は、夏まつりごっこの『ぷにぷに水族館』や『スイカの風鈴』の製作を楽しみました。異年齢のお友だちと力を合わせて絵の具やペンを使いながら年下の子に優しく声を掛けたり教えたりする姿も多く見られ、思いやりの気持ちが育って来ているようです。当日は「ワッショイ、ワッショイ！」と元気にお神輿を担ぎ、お店屋さんごっこでは、少しドキドキしながらもチケットで買い物をし、買った品物を通園バッグに大切にしまう姿がとても可愛らしかったです。今月は、もっと水を使った遊びを取り入れて、楽しい夏の思い出が沢山できるよう過ごしていきたいと思っています。

《5歳児》

ねらい

・様々な楽器に触れて楽しむ

夏まつりのおみこしは、普段読み聞かせをしていた『もりのへなそうる』という本を題材に、森の中でかくれんぼをしている様子を表現しました。「へなそうるは、おにぎりが好きだから一緒に置いたらいいんじゃない？」等、色々なアイデアを出し合いました。当日は、完成したおみこしを担いだり、お店屋さんごっこで「いらっしゃいませー！」と、自分たちで作った品物を威勢よく売って楽しむことが出来ました。『夜までワクワクおたのしみ会』では、買い物やクッキングを通して、公共の場での過ごし方や食育について、様々な体験が出来ました。お家でも楽しい話を聞かれたことと思います。子どもたちにとっても有意義な楽しい思い出になったようです。